

循環型の森林づくり事業

2017年 第1回ジャパンSDGsアワード「SDGs推進本部長賞」受賞

自治体紹介

北海道下川町（しもかわちょう）

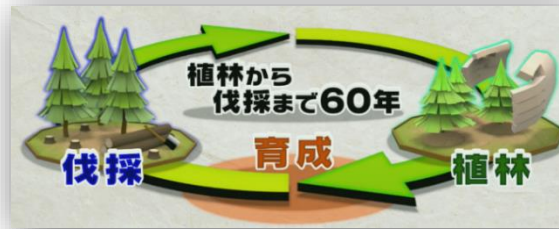
- 人口約3,000人
- 環境モデル都市、環境未来都市、SDGs未来都市
- 町民主体でSDGs目標を策定（町独自に7つのゴール）



背景

循環型森林経営（まちづくりの基軸）

- 森林の恵みを余すことなく使う（枝葉も使う）
- 林地残材等を木質バイオマスボイラーの燃料に（公共施設の約7割が地域熱供給）
- 化石燃料比による削減効果分は、子育て支援の財源に
- カーボン・オフセット
- 森林環境教育



循環型の森林づくり事業

2017年 第1回ジャパンSDGsアワード「SDGs推進本部長賞」受賞

背景 (つづき)

経済×社会×環境 = 森林共生型社会

循環型森林経営



伐→植→育→伐→

FSC認証木材生産



カーボンオフセット クレジット

林地 木質原料
残材等 製造施設



利益を
指定管理者
と折半

エネルギー自給

公共施設の
熱需要の約7割



子育て支援

化石燃料比による
コスト削減分を
子育て支援へ

コンパクトタウン



地域熱供給システムを
中心とした集落再生



需要先

ゼロエミッション 木材加工



森林サービス業



森林環境教育
森林セルフケア

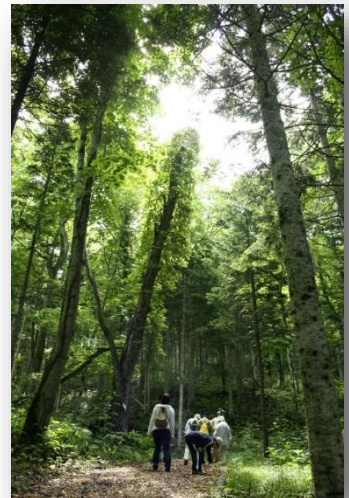
現状の課題

苗木不足
不安定な林業経営
(人手不足)



事業の目的

循環型森林経営の着実な実施
苗木不足の解消
林業経営の安定化 (人材確保)



循環型の森林づくり事業

2017年 第1回ジャパンSDGsアワード「SDGs推進本部長賞」受賞

事業内容

町有林整備

- 植林・育成・伐採

苗木生産体制構築

- 苗木不足解消に向けた取組
- 高性能林業機械導入支援
- 林業経営の安定化策



得られる成果等

原木の安定供給

雇用の確保

環境保全

林業経営の安定化

人材確保



町独自の
SDGs達成



下川町イメージキャラクター
「しもりん」

寄附するメリット等

企業イメージの向上

- 町HPと広報紙に企業名を掲載
- 感謝状贈呈と贈呈式招待（50万円以上）

CSR活動に貢献

- SDGs
- 環境保全

人材育成

- 本事業の現地案内
- 町有林をフィールドとした社員研修
- ワークーション受入



連絡先

北海道下川町 政策推進課SDGs推進戦略室

☎ 01655-4-2511（内線232）

✉ s-kikaku@town.shimokawa.hokkaido.jp